

ロータリー理解推進月間

国際ロータリー第2660地区 ガバナー
高島 凱夫



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願
い申し上げます。

昨年12月7・8日に開催されました地区大会には、多く
の地区内ロータリアンのご参加を賜り、盛会裡に終了さ
せていただくことが出来ました。誌面をお借りして、御礼
申し上げます。

2012～2013年度も6ヶ月を経過致しました。各クラブ
におかれましては、既に今年度の事業計画も着実に進
められていらっしゃるものと拝察いたします。6月には見
事な成果が得られますよう、なお一層ロータリー活動に
ご尽力をお願い申し上げます。

さて、1月は「ロータリー理解推進月間」です。ロータリ
アンにロータリーについて知識と理解を一層深めてもら
い、同時にロータリアン以外の、一般市民にもロータリー
のことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月
間です。これまでは奉仕活動を広報することは潔しとせ
ず、あまり多くを語りませんでした。RIは戦略計画の3
つの重点項目の1つに「公共イメージと認知度の向上」

を掲げ、広報活動に力を入れています。是非、クラブで
行なっている奉仕活動を、世の中に向け広報をしてい
ただきたいと思います。

もう一つの公共イメージの向上の方策として、クラブ
での「人づくり」が挙げられると思います。クラブでリー
ダーとして育ったロータリアンが、地域社会で活躍するこ
とで、ロータリーの素晴らしさ、ロータリアンの高潔性を世
間の人たちに知っていただく大きな手段であると思いま
す。「ロータリアンの素質を持った」「品格のある」方が、
皆様方のクラブにお入りになったあと、いかに未来のリー
ダーとして育てるか、いかにその原石を磨き上げるか……、
それがクラブに課せられた責務でもあると考えます。

クラブにおける「会員研修」は、ロータリアンにロータ
リーについての知識と理解を深めるためにも、公共イ
メージの向上のためにも大きな役割を果たすものではな
いでしょうか。